

建設の機械化

1993.1

No.515



◆巻頭言 CONET '92 を開催して……………	長尾 満	1
◆建設業の研究所		
建設業における研究開発の意義と役割……………	星野 晴彦	3
大林組 技術研究所……………	前島 浩一	5
鹿島 技術研究所……………	鷹野 幹雄	8
熊谷組 技術研究所……………	田村 一好	11
清水建設 技術研究所……………	山本 力	14
大成建設 技術研究所……………	坂口 昌彦	17
竹中 技術研究所……………	内田 博人	22
東亜建設工業 技術研究所……………	岸田 隆夫	26
日本国土開発 技術研究所……………	和田 航一	29
日本舗道 技術研究所……………	山之口 浩	33
ハザマ 技術研究所……………	畠山 修	37
◆ずいそう シルクロード天山北路の旅……………	都司 輝男	40
◆ずいそう 走歴10年……………	松本 泰輔	42
東京湾横断道路シールドトンネルの設計施工概要 ……………	綿貫 元恵・下沢 時栄	44
明石海峡大橋主塔の施工……………	坂本 光重・秦 健作	54
グラビヤ——明石海峡大橋主塔工事		
独立タイプセグメント組立ロボットの開発 ……………	上田 尚輝・東出 明宏	60



◆新工法紹介 11-26 シールド地中探査システム/03-82 CREP システム/03-83 新型クライミングフォーム/04-96 独立タイプセグメント組立ロボット	調査部会	65
◆新機種紹介	調査部会	69
◆文献調査 岩盤の動きをライニングギャップが吸収/立坑およびトンネル用遠隔操作吹付装置/土木工学におけるコンピュータ化; 現状と将来	文献調査委員会	72
◆整備技術 建設機械のタイヤおよびゴム履帯の紹介 (無公害焼却炉およびゴムカッター)	整備部会	75
◆トピックス メタノール貨物自動車等の取扱いについて		80
◆統計 建設投資推計ほか	調査部会	81
行事一覧		82
編集後記	(中岡・加藤・塩山)	86

◇表紙写真説明◇

凍結防止剤散布車
ESD 25-2型 4輪駆動仕様車
東洋運搬機株式会社

凍結防止剤散布車 ESD 25-2型 (ホッパ容量 2.5 m³, 2輪駆動) にこのほど4輪駆動仕様車 (4WD) を開発した。4WD仕様を加えることにより雪道やこう配の急な坂での作業が安全、迅速、確実に行える。特にこのような道路状況の多い市町村道などで今後4輪駆動車が主流となっていくものと考えられる。

なお、オプションとして薬剤の持ち上げに「積込装置」や、ホッパー一体構造を利用して「薬液噴霧」や、夏場の「散水利用」などに利用でき汎用性を広くしている。

＜本機の主な仕様＞

散水幅 (切換え式)	3, 4, 5, 6, 7 m
散布量 ()	20, 30, 40, 50, 70 g/m ²
作業速度	5~40 km/hr
全長	6,360 mm
全幅	2,219 mm
全高	3,005 mm
車両重量	5,790 kg
最大積載量	3,000 kg
乗車定員	2人
機関名称	6BG1ディーゼル機関
機関出力	170 PS/3,000 rpm
作業装置形式	車速同調, 散布量自動制御式
ホッパ容量	2.5 m ³
ホッパ構造	密閉式逆梯形断面
薬剤引出し方法	スクルーフィーダ式